

京大生が作ったマップを見ながら、京北の魅力を話し合う参加者たち(京都市右京区京北下中町・府立ゼミナールハウス)



京北の魅力 京大生発表

右京 長所や課題 住民と議論

京都大の学生らが京都市右京区京北地域の魅力を発信するイベントが4日、同区の府立ゼミナールハウス(ある京北)であった。学生が京北を探索して発見した見どころや課題について発表し、地元住民や高校生らと熱心に意見交換した。

教育学部生が取り組

む地域学習の一環で、約40人が参加した。初めに地元の北桑田高の生徒6人と学生らについて意見交換した。高校生からは「京北は今のまま変わらな

京大生は手作りマップ

プを広げ、明智光秀ゆかりの「周山城」など地域資源を紹介。フェイスブックによる地域の情報発信を呼び掛けた。3年の松尾和泉さん(20)は「京北の人の強い思い、温かさを感じている。一つ一つのつながりを生かし、しっかり学んでいきたい」と話していた。

(森静香)